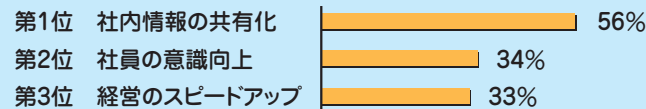




## 先進企業は情報共有に効果を実感

「情報化投資をした結果、どのような効果がありましたか？」



経済産業省推進事業ITSSP事務局「平成15年度ITSSP参加企業経営者フォローアップアンケート集計結果」より作成。  
(平成13年度、14年度にITSSP事業に参加した中堅・中小企業経営者への調査)

情報共有を進めるには、グループウェアソフトの活用が最も手取り早い。グループウェアは、スケジュール表示や伝言伝達、閲覧機能など、情報を流すための仕組みを備えたソフトウェアだ。20人まで、50人までといった利用人数ごとに料金が定められており、社内のサーバーに情報を集約し、その内容を個々のパソコンから見るといった使い方が一般的だ。つまり、会社のパソコンがLANでつながっているならば、サーバーとグループウェアソフトを用意すれば、スタートできる。

ではどんな製品を利用すればよいのだろうか。次項で、中小事業所向けのサーバーとグループウェアソフト製品を具体的に紹介する。

## 用意するのはソフトとサーバー

もその効果が十分見込めることを意味している。また、情報共有が「効果」として挙げられているのは、それが会社の喜ばしい変化として経営者の目に映ったということでもある。行動を起こした会社は、そのメリットを十分に実感しているのだ。

## グループウェアで情報の流れをすっきりしよう

### グループウェアに必要なもの

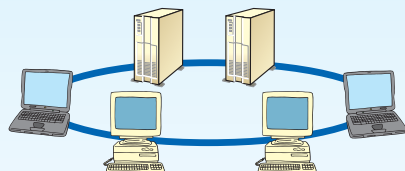
#### パソコン

・できれば利用者一人1台



#### LAN (ラン)

・社内のパソコンをつなげる仕組み



#### グループウェアソフト

・各パソコンで使うから利用人数を確認



#### サーバー

・データをためる場所



### グループウェアで何をする?

スケジュール ・部門・グループで一覧できる

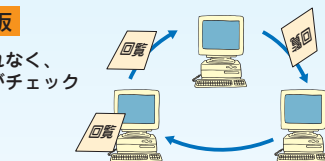
	日	月	火	水	木	金	土
土谷	9:00~10:00	9:00~10:00	...	...	...	...	...
佐山	9:00~10:00	...	...	...	...	11:00~12:00	...

伝言 ・まちがいがなく届く



#### 閲覧板

・遅れなく、皆がチェック



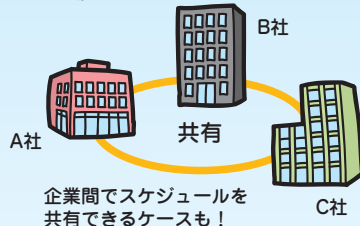
#### アンケート

・社員の率直な意見をパッと集める



### 注意点は?

○ソフトウェアは——  
・実際に使ってみて使いやすいものを  
・バージョンアップに対応しているか  
・系列企業と同じソフトを選ぶと便利な場合もある



○運用は——  
・必ず使うための仕組みづくり  
・何より経営者が率先して進める

上手に使うためには  
仕組みづくりが  
必要なんだね



### ある工務店の1日

#### ① AM8:00 朝から大忙し?



#### ② PM1:00 取引先と...



#### ③ PM4:00 相談ごとが...



忙しいんだけど  
仕事が進まない...  
連絡や調整に  
時間とられて...



### 今こそグループウェア!



伝言、お知らせ、閲覧  
スケジュール、アンケート  
プロジェクトの  
進捗やスケジュール

### スムーズ

■関連会社数社とプロジェクトを進めているが、スケジュールの調整が大変だ  
■備品の利用管理が、あいまいで、誰が持ち出して、いるのかわからないことがある  
■社員同士が、お互いにどんな仕事をしているかわかっていない  
■ある社員が良い情報を入手してきても、上司一人にしか伝わらない

# 情報の流れをもっと速くスムーズにしよう



組織のパワーを十分に発揮するには豊富な情報をスピーディに共有することが欠かせない。本コーナーでは、グループウェアを使った情報共有の仕組みづくりを検討する。